夏休みエコライフレポート2026の取組結果

1　児童・生徒の取組率

	取組 学校数	取組校の 児童・生徒数	取組人数	取組率	
				今年夏	（参考）昨年夏
小学生	198校	83,320人	74,977人	90.0%	90.4%
中学生	100校	43,198人	34,999人	81.0%	79.9%
合計	298校	126,518人	109,976人	86.9%	86.9%

2　CO_2削減量（全体）

	CO_2削減量 [kg]		CO_2削減量を吸収する木の本数に置き換えた場合		
	今年夏	（参考）昨年夏	トドマツ換算[本]	植樹面積[㎡]	プレミストドーム換算[個分]
小学校	2,628,448kg	1,668,504kg	1,211,266本	12,112,664㎡	220個分
中学校	1,789,361kg	1,350,358kg	824,590本	8,245,902㎡	149個分

※樹齢30年のトドマツの木が1年間に吸収するCO2は2.17kg/本
※プレミストドーム（札幌ドーム）の施設等面積は55168m2
※エコライフレポートの印刷や入力にかかるCO_2排出量を計算に考慮
※取組項目は毎年見直しており、内容によってCO2削減効果も異なるため、昨年度と一概に比較はできない。

3　取組の多かった上位３項目と取組率

	１位	２位	３位
小学校低学年（取組率）	水道やシャワーの水を出しっぱなしにしない	使えるものを大切にする	エアコンの温度を下げすぎない
	89.0%	80.3%	73.2%
小学校高学年（取組率）	水道やシャワーの水を出しっぱなしにしない	使えるものを大切にする	食べ残しをしない
	90.0%	80.4%	74.0%
中学校（取組率）	水道やシャワーの水を出しっぱなしにしない。	今持っている服を長く大切に着る	徒歩・自転車・公共交通機関を利用する
	84.7%	80.3%	76.6%

4　自由記述欄の取り組み内容（抜粋）

小学校（高学年）	中学校
買い物に行くときにエコバッグを持っていく	冷蔵庫を開けっ放しにしない
使っていない部屋の電気は必ず消す	使わない部屋の電気を消す
マイボトルを使う	地産地消を心がける
北海道内で育てられたものを食べる	ドライヤーの使用時間を最小限にする
テレビをつけっぱにしない	テレビやスマホを使う時間を短くする
車ではなく出来るだけ歩いた	皿洗いのとき洗剤を使いすぎない
ごみを減らすために、ものを買うときは本当に使うのかちゃんと考えてから買う。	割り箸や紙コップなど使い捨てのものではなく、繰り返し使える物を使う。
家族と同じ部屋にいる。	ペットボトルをリサイクルボックスに入れた
冷蔵庫をあまり開けない	できるだけ窓を開けてエアコンをつけない
早く寝て電気を使わないようにする	プラスチックをあまり使わなかった
お風呂の湯船を何回もおいだきしない（何回も沸かさない）	水族館に行って涼む
お下がりをもらった	炊飯器の保温をしすぎない